



X 6132
(ISO/IEC 11559)

12.7 mm幅、18トラック、情報交換用
磁気テープカートリッジ—拡張フォーマット

JIS X 6132⁻¹⁹⁹⁵

(ISO/IEC 11559^{:1993})

平成7年4月1日 制定

日本工業標準調査会 審議

主 務 大 臣：通商産業大臣 制定：平成 7.4.1

官 報 公 示：平成 7.4.3

原案作成協力者：社団法人 日本電子工業振興協会

審 議 部 会：日本工業標準調査会 電子部会（部会長 多田 邦雄）

この規格についての意見又は質問は、工業技術院標準部電気規格課（〒100 東京都千代田区霞が関1丁目3-1）へ連絡してください。

なお、日本工業規格は、工業標準化法第15条の規定によって、少なくとも5年を経過する日までに日本工業標準調査会の審議に付され、速やかに、確認、改正又は廃止されます。

目 次

	ページ
1. 適用範囲	1
2. 適合性	1
2.1 磁気テープカートリッジ	1
2.2 生成システム	1
2.3 受領システム	1
3. 引用規格	2
4. 用語の定義	2
4.1 アルゴリズム	2
4.2 平均信号振幅	2
4.3 裏面	2
4.4 テープの始端	2
4.5 バイト	2
4.6 カートリッジ	2
4.7 巡回冗長検査文字	2
4.8 データブロック	2
4.9 データレコード	2
4.9.1 圧縮データレコード (PDR)	2
4.9.2 ホストデータレコード (HDR)	2
4.9.3 論理データレコード (LDR)	2
4.9.4 ユーザデータレコード (UDR)	2
4.10 誤り訂正符号	2
4.11 磁束反転位置	3
4.12 磁束反転間隔	3
4.13 磁気テープ	3
4.14 標準テープ	3
4.15 パケット	3
4.16 パケット識別子	3
4.17 パケットトレーラ	3
4.18 パッドバイト	3
4.19 記録密度	3
4.20 ポストアンブル	3
4.21 プリアンブル	3
4.22 圧縮データ	3
4.23 圧縮処理	3
4.24 基準磁界	3
4.25 副標準テープ	3